

# 「安全安心社会の為の Safety Service Engineering」(SSE 研究会)

## 第 16 回研究会・議事録

日時： 2011 年 9 月 21 日（水） 14:00 – 17:00

場所： 日本機械学会、会議室

出席者：当日、大風が関東上陸の予報があり、その影響で欠席者多く、5 名

議題：

### 1. はじめに（15 分）

SSE 研究会幹事・NPO 安全工学研究所

加部隆史

安全工学シンポジウム 2011 での SSE 研究会

資料 No.14-PD3、ものづくりと安全知の発信～グローバル化と安全・国際競争力及び

にて藤本隆宏東大教授の特別講演を受け、7 名のパネラーによる話題提供及び討論実施、  
資料 No.15-SSE の OS を主催し 4 名の発表が行われた事の概要説明

話題提供

### 2.1 日立建機のグローバル安全とものづくり競争力（45 分）

品質保証センター、主任技師

杉 明

建設機械の説明、アメリカでの死亡災害による方策、その再発防止策としての品質と安全の社内体制、グローバルな観点から安全を実施し、建機という古典的ハードウェアに新たなサービスで付加価値を加え、健全な企業収益を確保する事例。

● これまでの事例発表の中で、SSE の概念説明には最もわかりやすい事例であった。

### 2.2 福島原発事故と安全性（60 分）

元東芝原子炉格納容器設計者、工学博士

後藤政志

ブログ：後藤政志が語る、福島原発事故と安全性

<http://gotomasashi.blogspot.com/>

後藤政志は、国会やテレビ等で技術者の立場から、数多くの発言をされている時の人です。福島原発事故の原因、原子力発電プラントの設計条件、過酷事故～安全とはなにか、等につき問題提起と提言を頂いた。地震国日本で、今度原子力事故を起こせば日本は確実に破滅する。無理に無謀な事故対策を模索するより、新たな分野へのエネルギーシフトの方がはるかに容易、として脱原子力への最後のチャンスであることを訴えた。

### 3. その他 総合討議

(以上、加部隆史)